

令和3年度第2回水戸市立博物館協議会

日時 令和4年2月18日（金）

午前10時から

場所 水戸市立中央図書館

3階視聴覚室

議 題

1 報告事項

- (1) 企画展「夏休み子どもミュージアム 妖怪参上！」の結果について
- (2) 水戸東照宮創建400年記念特別展「徳川頼房 ー初代水戸藩主の軌跡ー」の結果について
- (3) 令和3年度博物館事業の実施状況について

2 協議事項

- (1) 特別展「渡り鳥の不思議 ー行く鳥 来る鳥ー」の開催について
- (2) 令和4年度博物館の主な事業計画（案）について

3 その他

※ 閉会後に、特別展「渡り鳥の不思議 ー行く鳥 来る鳥ー」の会場をご案内します。

水戸市立博物館協議会委員名簿

(任期：令和2年7月15日～令和4年7月14日)

	氏名	役職等
委員長	桐原 幸一	茨城生物の会副会長
副委員長	笹目 礼子	県立歴史館特任研究員
委員	穂積 弘行	市学校長会代表・上中妻小学校校長
委員	河原 将子	市文化振興協議会副会長
委員	内藤 学	水戸商工会議所副会頭
委員	村山 朝子	茨城大学教育学部教授
委員	安嶋 隆	茨城生物の会副会長
委員	小坪 のり子	県弘道館事務所学芸員・主任研究員
委員	添田 仁	茨城大学人文社会科学部准教授
委員	玉川 里子	学識経験者
委員	塚原 正彦	筑波学院大学経営情報学部教授
委員	林 圭史	県立歴史館主任学芸員
委員	藤 和博	県立太田西山高等学校教頭
委員	藤本 陽子	学識経験者
委員	土田 記代美	市議会代表

(順不同・敬称略)

事務局名簿

氏名	役職等
小川 邦明	水戸市教育委員会事務局 教育部 歴史文化財課長
鈴木 雅人	同課 水戸市立博物館長 (自然部門担当)
平澤 尚子	同課 水戸市立博物館 学芸係長
藤井 達也	同課 水戸市立博物館 学芸員 (歴史部門担当)
坂本 京子	同課 水戸市立博物館 学芸員 (民俗部門担当)
吉沼 美咲	同課 水戸市立博物館 会計年度任用職員 (美術部門担当)
平井 佐知子	同課 水戸市立博物館 会計年度任用職員

報告事項(1) 企画展「夏休み子どもミュージアム 妖怪参上！」の結果について

1 概要

今回の展覧会では、古道具の妖怪である「つくも神」に加えて、全国で見られる妖怪や水戸固有の妖怪である「那珂川の河童（河童の御登城）」の登城行列人形や江戸時代に鹿島灘の海岸に漂着したといわれる「うつろ船」のレプリカも展示し、妖怪の多様な世界を紹介した。

2 会期

令和3年7月21日(水)～8月26日(木) (33日間)の予定であったが、茨城県独自の緊急事態宣言等の発令により、7月21日(水)～8月5日(木) (15日間)の開催となった。

3 休館日・開館時間

休館日：月曜日。8月2日(月)は開館。

開館時間：9:30～16:45

4 入場者数 3,538人

(内訳)

一般	1,265	幼児	1,226
小中学生	987	65歳以上	15
高校生	20	障がい者等	25

5 関連行事の結果

- ・「ワッシュョイ！夏の妖怪まつり」（8月8日(日)）は中止。

その他ワークショップも、8月6日以降に予定されていたものは中止となった。

- ・「森の妖怪出現！」 松ぼっくりやドングリなど木の実を使っての工作

7月24日(土) 午前(10:00～11:30) 参加人数 20人(親子で)
午後(13:00～14:30) " 20人 "

- ・「ゴム銃で妖怪をねらえ！」

7月25日(日) 午前(10:00～11:30) のみの実施
参加人数 20人(親子で)

- ・「仰天！天狗になった少年寅吉のお話とアニメーション」

7月31日(土) 午前(10:00～11:30) のみの実施 参加人数 24人

- ・「貝殻水族館」

8月1日(日) 午前(10:00～11:30) 参加人数 20人(親子で)
午後(13:00～14:30) " 20人 "

6 アンケート集計結果 (回答者数：52名)

(1) 今回の展覧会について

何によって、展覧会をお知りになりましたか。

ポスター	5	インターネット	5
チラシ	33	新聞	2
広報みと	4	人から聞いて	1

(2) 博物館について

よく来る	10	何度か来たことがある	17
あることは知っていたが、来たことはなかった			17

(3) 展覧会についての感想

- ・ダイヤル式黒電話をはじめ体験が楽しかった。(複数回答有)
- ・工作ワークショップが子供から大人まで楽しめてよかった(複数回答有)
- ・うつろ舟が不思議で、おもしろかった。
- ・解説がわかりやすかった。
- ・妖怪をもっとコミカルに描いたらどうか。

(4) 今後、開いてほしい展覧会のテーマ

- ・世界のお化け
- ・絶滅危惧種の生き物
- ・昭和の水戸について
- ・昔のおもちゃの体験

(5) 回答者について

① お住まい

水戸市	36人	
水戸市外	11人	鹿嶋市, 那珂市, 牛久市, ひたちなか市, 茨城町, 東海村, 石岡市

② 性別

男性	11人	女性	31人
----	-----	----	-----

③ 年齢

9歳以下	7人	30代	8人	60代	3人
10代	13人	40代	13人		
20代	3人	50代	2人		

④ 交通手段

自家用車	37人	自転車	2人
徒歩	5人	バス	3人

報告事項(2) 水戸東照宮創建 400 年記念特別展

「徳川頼房—初代水戸藩主の軌跡—」の結果について

1 概要

慶長 14 年（1609），徳川家康の 11 男頼房に水戸の地が与えられ，水戸徳川家が成立した。水戸藩 263 年の長い歴史の中でも，頼房は，水戸藩の統治機構，家臣団，水戸城及び城下町を整え，水戸市及び茨城県域に大きな足跡を残している。しかし，2 代藩主光圀や 9 代藩主斉昭に比べて取り上げられる機会は少なく，その生涯はあまり知られていない。そこで，頼房が命じた水戸東照宮創建から 400 年の節目を記念し，頼房の生涯及び水戸藩の始まりを紹介する展覧会を開催した。



展示室内の様子



会場内で関連図録等を販売

2 会期

令和 3 年 10 月 16 日（土）～11 月 21 日（日）（32 日間）

3 入場者数 2,507 人

（内訳）

一般	1,707	幼児	39
小中学生	141	65 歳以上	523
高校生	54	障がい者等	43

4 顧客満足度

87.5%（N=152） 満足 88，やや満足 45，普通 18，やや不満 0，不満 1

5 関連行事の結果

(1) 特別講演会

「徳川御三家の成立と将軍家—義直・頼宣・頼房の治世—」

日 時：令和 3 年 11 月 3 日（水・祝）13:30～15:00

講 師：白根孝胤（中京大学教授）

講演方式：オンライン（会場内での視聴もあり）

参加者数：会場内で視聴 30 名

オンライン上で視聴 32 名



(2) ギャラリートーク

日 時：令和3年10月17日（日）、11月6日（土）、11月21日（日）
各日とも 11：00～11：30、14：00～14：30

講 師：藤井達也（当館学芸員）

会 場：水戸市立博物館4階展示室

参加者数：10月17日 11：00～ 19名、14：00～ 30名

11月6日 11：00～ 11名、14：00～ 15名

11月21日 11：00～ 24名、14：00～ 22名



(3) みと歴史講座①「徳川頼房の領内整備」

日 時：令和3年11月20日（土） 13：30～15：00

講 師：藤井達也（当館学芸員）

会 場：水戸市立中央図書館3階 視聴覚室

参加者数：32名



※常陽藝文センターとの提携講座 「初代水戸藩主 徳川頼房」

日 時：令和3年11月4日（木）・11月11日（木） 両日とも 13：30～15：00

講 師：藤井達也（当館学芸員）

会 場：常陽藝文センター（11月4日）、水戸市立博物館展示室（11月11日）

参加者数：11月4日 11名、11月11日 11名

6 特別展公式SNSの設置・活用

媒体	投稿数	リーチ数	エンゲージメント数	エンゲージメント率
Twitter	76件	162,076件	5,107件	3.2%

特別展をSNSで認知した人の割合 3.7%（アンケートより）

7 アンケート集計結果（回答者数：158人）

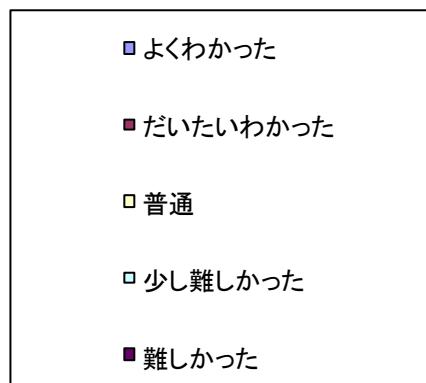
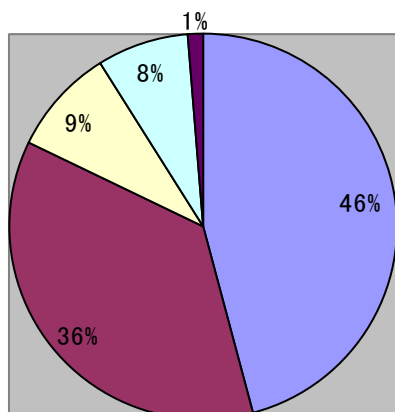
(1) 展覧会の広報について

① この展覧会を何でお知りになりましたか？

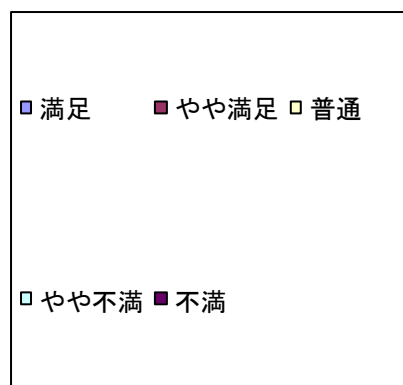
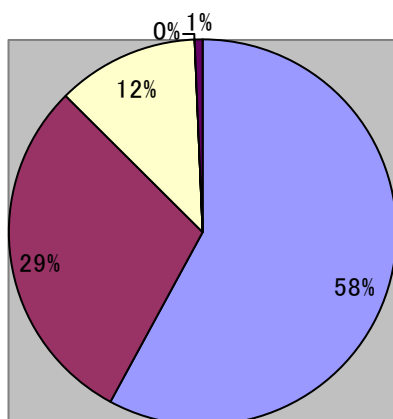
ポスター	31	雑誌・タウン誌	2
チラシ	25	テレビ・ラジオ	1
広報みと	17	人から聞いて	24
インターネット	12	博物館・図書館に来てみて	44
SNS	7	その他	12
新聞	13		

(2) 今回の展覧会について

① 今回の展覧会の内容について、どう感じましたか？



② 今回の展覧会の満足度はどうでしたか？



③ この展覧会に対する御意見や御感想をお聞かせください。(一部抜粋)

ア. 全体に関わる感想

- ・とても詳しく、内容が充実していて良かったです。(40代 男性)
- ・企画展の内容の濃さにびっくりした。(60代)
- ・市立博物館でも充実した展示内容でおどろきました。(40代)
- ・知人が「今回の展示はすごい！いつもはすっーと20分程度で見てまわるが、今回は1時間いても見足りないくらい、すごみがある」と言われ、楽しみに来館した。本当にすばらしい。威公あつての今の水戸と言ってもいい。(50代 女性)
- ・特別展の展示数がちょうど良いかんじ！(70歳以上 男性)
- ・すごく時間をかけて準備されている感じがして好印象な展示でした。(30代 女性)
- ・大変わかりやすく見る事が出来ました。おもしろかったです。(60代 女性)
- ・書状が多く展示されており、当時の様子がよく見てとれました。解説も分かりやすくよかったです。(30代 女性)

- ・頼房公の関わる歴史についてとても分かりやすくまとめて展示されていて、興味深く楽しませていただきました。しっかりした図録もありがたいです。(30代 女性)
- ・具体的にイメージできました。おもしろかった！(60代 女性)
- ・キャプションが親しみやすく、おもしろかったです。(30代 男性)
- ・今まであまり注目されていなかった初代頼房に焦点をあてた展示でよかった。頼房が水戸藩の基礎を創ったことがよく分かった。(60代 女性)
- ・頼房は良く知らない歴史の人なので、その一生と関係する出来事が解って良かった。(70歳以上)
- ・頼房に関してはあまり知らなかったもので、初めて知る資料などがあって面白かった。(40代 女性)
- ・マイナーな人物に光があたって楽しめました(30代 男性)
- ・初めて見る事ができ、頼房公の事がよくわかりました。(50代 男性)
- ・初代藩主について、知らないことが多い。他の藩主についてもスポットを当てて、水戸を知りたい。(40代)
- ・今まで頼房に関してはあまり関心をもっていなかったのですが詳しく知ることができて良かったです。特に書状と各花押の比較ができた。(70代以上 男性)
- ・見たことのない資料がたくさんあって、とても興味深かったです。(10代 女性)
- ・偶然、道の駅で見つけたチラシからこちらに来ましたが、期待以上でとても楽しかったです！(40代 女性)
- ・私の所属するまちづくりの団体の会員が、すでに4回も来ており、水戸市の歴史的資産のすばらしさを、過日定例会でお話してくれました。最終日までに、もう1回行きたいとのこと、この展覧会のすばらしさを語ってくれ、本日鑑賞に参りました。より多くの市民の方々に見ていただきたいと思っています。(70歳以上 女性)

イ. 個別部分に関わる感想

- ・徳川家の成り立ち及び水戸城の事がよく分かった(70歳以上 男性)
- ・古文書などは貴重で普段目にしないので良い機会となりました。水戸の武士の頃の土地が(三の丸近く)水に囲まれていたことが驚きでした。水戸に10年住んでいて初めて知り得ました。(40代 女性)
- ・各地の貴重な史料が見学出来ました、また、初期水戸徳川家の家臣団について知ることが出来て大変勉強になりました。(40代 男性)

ウ. 展覧会に対する意見

- ・書状の展示が大変興味深かったです。書き下しと現代語訳があると、個人的にはもっとおもしろいと思いました。くずし字がかなり読める人であれば、相当楽しめる展示だろうなあと思えます。(50代 男性)
- ・現代語訳と併せて原文を活字におこしたのも見せてくれたらいいなと思いました。(20代 女性)(60代 男性)

- ・質問とそれに答えてくれる学芸員の方とお話しできる場があるといいと思います。
(50代 男性) (60代 女性)
- ・子どものクイズラリー，体験コーナーがあるとさらによいです。(40代 女性)
- ・絵地図は小さいとよく見えなかったので，水戸に関係する所を拡大か赤丸などつけてもらえるともっと分かりやすいと思った。(もちろん，探す楽しみというのがありますが…) (40代 女性)
- ・頼房が狩りと香を好んだことはわかったが，人となりやエピソードなどさらに詳しく知りたいとも思う。(60代 女性) (50代 男性)
- ・生活の様子(藩主や家族)はもう少し知りたかった。(40代 女性)
- ・貴重な資料が展示されていてすばらしいが，すき間が少なくみっちり並べられて，見るのが大変だった。図録「特別展 徳川頼房」をゆっくり読んだ方がわかりやすいか… (40代 男性)
- ・実際の展示内容とポスターのデザインから連想する内容が違ったので，今回の内容なら文書をメインビジュアルにしたらよかったのではないかと感じました。鈴木石見守の史料がとても良いものだと思うので，ぜひ鈴木家で展示をひとつ企画していただきたいです。織豊期～幕末までできますし学術的にも価値があるのではないかと思います。あと細かい部分かもしれませんが，ショーケースのすきまが気になりました。(防犯温湿度など) (30代 女性)

(3) 今後開いてほしい展覧会について

ア 歴史

中世の水戸について／佐竹について／佐竹氏城館，水戸に残る古文書／織田信長／豊臣の展覧会／伊奈備前守の特集／水戸と周辺の宿場町について／水戸地域の近世都市文化に関する展示／徳川光圀／歴代藩主世子一族の書蹟を一堂に展示して欲しい／歴代の藩主をそれぞれ取り上げてほしいです(文公，哀公など)／今後も水戸徳川家に関する展示をしてほしい！／藤田東湖に関するもの／天狗党について／幕末／渋沢栄一と徳川家／水浜電車，水戸下市の商人たち／水府流／内原義勇軍について／千波湖の歴史(千波湖一帯の変遷，現代の公園整備など)／水戸の今昔がわかる様なもの／水戸の鉄道／人物 水戸出身の方 色々といえると思う／水戸の寺社／地図の歴史・学校の歴史・水戸城付近

イ 民俗

吉原殿中の歴史／伝説，水戸・茨城の昔話，旧町名の由来など(石仏，石碑のかいせつなど…)／昭和のくらしなど／人々の生活に関連したテーマ展，例えば「水戸の商業文化」で明治以降や昭和(戦後)中心市街地にあったお店の写真，どんなお店が何件あったのかなどとりあげていただけるとうれしい

ウ 自然

お花(植物について)／生き物／科学，地球温暖化

エ 美術

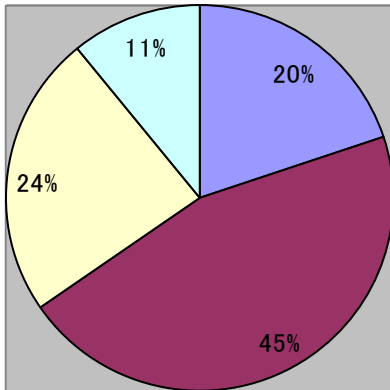
五百城文哉，小杉放菴展／刀の展示

オ その他

地域に直結した話題／体験できるもの

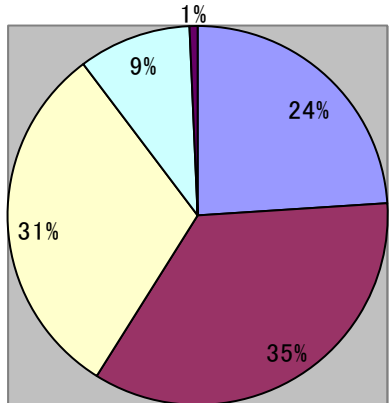
(4) 博物館について

① 今まで博物館に来たことはありますか？



- よく来る
- 何度か来たことがある
- あることは知っていたが来たことはなかった
- あることを知らなかった

② 水戸市立博物館の魅力度についてどう感じましたか？



- 魅力的
- やや魅力的
- ふつう
- やや魅力不足
- 魅力不足

(5) 博物館の全体的な展示，施設，運営などについて，ご意見やご希望がございましたらお聞かせください。

- ・入口が分かりにくい。階段が多い。(60代 男性)
- ・場所が分かりづらい。展示品等はいくわしく説明しているのでとても良かった。(70歳以上 男性)
- ・受付から展示会場までの案内が少しわかりづらい。(30代 女性)
- ・駐車場込の広い緑の中にあっただ方がイメージに合っている。(50代 男性)
- ・もっと駐車場を広げれば良い。(70歳以上) (40代 男性)
- ・図録の充実をひきつづきお願いします。(70歳以上 男性)

- ・図録を公立の小中学校にも置いてほしい。水戸藩関連の郷土資料が少なく、この図録は分かりやすく綺麗なのでは是非お願いします。(50代 女性)
- ・もう少し広報していた方がいいと思う。(40代 男性) (70歳以上 男性)
- ・会場の中でお話ししている人がいて、いやな感じでした。(60代 女性)
- ・寄託、寄贈が必要な時はホームページ等で知らせてほしい。(50代 女性)
- ・歴史館との共催など、連携が進むと楽しめると思います。(40代)
- ・予約して来たのに、特に確認されなかったので少し戸惑った。(20代 女性)
- ・館の入口が余りにも手入れ不足。(60代 男性)
- ・建物がだいぶ古く陳列ケースなどもだいぶ古い。いつか全面的なリニューアルが行われるのだと思うが…。福岡市博物館や仙台市博物館のように市を代表する観光スポットに今後なることを期待している。(40代 男性)
- ・前にも記入したことありますが、「博物館」を日本に誇る博物館として独立した建造物として建築してほしい(内蔵品はすばらしい)(70歳以上 女性)
- ・温湿度の管理や外からの光の対策が気になります。(30代 女性)
- ・少し圧迫感がある。(40代)
- ・最近、興味深い展示物がなされるようになってうれしく思います。(50代 男性)
- ・来るタイミングが難しいが、来てみるとおもしろい。図書館で配られるチケットがあると来やすい。(40代 女性)

(6) 回答者について

① お住まい

水戸市	86人	
水戸市外(県内)	45人	ひたちなか市, 龍ヶ崎市, 鹿嶋市他
水戸市外(県外)	15人	東京都, 千葉市, 矢祭町, 伊勢崎市
無回答	12人	

② 性別

男性	80人	女性	50人	無回答	32人
----	-----	----	-----	-----	-----

③ 年齢

9歳以下	9人	30代	9人	60代	37人
10代	8人	40代	19人	70代以上	33人
20代	6人	50代	25人	無回答	13人

報告事項(3) 令和3年度博物館事業の実施状況について(令和4年1月31日現在)

1 学校連携事業

(1) 体験講座・見学等

内 容	校数	内 訳	人数	備 考
むかしの道具の実体験講座 と博物館見学	1	小学校 1	48	小学3年生
博物館見学	1	高等学校 1	20	
合 計	2		68	

(2) 学校への資料の貸出

部 門	校数	内 訳	資 料 内 容
歴史部門	2	高等学校 2	戦争関連資料 手榴弾, 艦砲弾破片, 日章旗, 奉公袋, 写真, 日誌, 焼夷弾, 回顧録等
合 計	2		

2 一般向け事業

(1) みと歴史講座

テーマ	期 日	講 師	参加人数
徳川頼房の領内整備	11月20日	藤井達也	32人
戊午の密勅と小金屯集	12月4日	野内正美氏	28人
弘道館本開館をめぐって	12月18日	宮田正彦氏	26人
合 計			86人

(2) 自然観察会

テーマ	場 所	期 日	講 師	参加人数
春の植物観察会	逆川緑地	5月1日	浜口喜夫氏 浜口悦子氏	20人
夏の昆虫観察会	逆川緑地	7月22日	佐々木泰弘氏	23人

テーマ	場 所	期 日	講 師	参加人数
秋の植物観察会	逆川緑地	10月16日	浜口喜夫氏 浜口悦子氏	20人
冬芽・葉痕の観察会	逆川緑地	1月15日	浜口喜夫氏 浜口悦子氏	19人
涸沼野鳥観察会	涸沼湖畔	2月5日	後藤俊則氏	中止
合 計				82人

(3) その他の講座

講 座 名	期 日	講 師	対 象
令和3年度基本研修第1部課程 前期研修「水戸の歴史」	4月14日	藤井達也	令和3年度新規採用職員 39人
源氏物語女人絵巻 弐 ー情念の女人 六条御息所ー	10月20日	坂本京子	五軒女性教養講座 20人
源氏物語女人絵巻 七 ー末摘花と花散里ー	10月22日	坂本京子	五軒さわやか学級 26人
初代水戸藩主 徳川頼房	11月4日	藤井達也	常陽藝文センター 11人
特別展「徳川頼房」見学会	11月11日	藤井達也	常陽藝文センター 11人
源氏物語女人絵巻 六 ー明石の君 千々にみだれる心ー	1月13日	坂本京子	三の丸女性教養講座 36人
水戸市文化財オンライン講座 「茨城の近世城郭」 「水戸城ー藩主不在の実情ー」	1月15日	藤井達也	オンライン参加者 250人
合 計			393人

(4) 学校以外への資料の貸出

部 門	件数	内 訳	資 料 内 容
自然部門	1	東海村立図書館	昆虫標本・岩石標本他 24点
歴史部門	3	常陽藝文センター 米沢市上杉博物館 茨城県立歴史館	萩谷四郎等の戦争関連絵画 8点 佐藤中陵「驚潭録」他 8点 菊花紋入り軒丸瓦 1点

部 門	件数	内 訳	資 料 内 容
美術部門	5	青梅市立美術館 群馬県立近代美術館 日本彫刻会 茨城県近代美術館 常陽藝文センター	五百城文哉作品 120点 立原杏所作品 3点 小森邦夫「腰かけた婦」 1点 上田薫「あわ-K」 1点 北沢努「春の浸蝕2005」 1点

(5) 写真・画像使用の許諾（資料貸出に伴うものを除く）

部 門	件数	内 訳	資 料 内 容
歴史部門	16	研究・講座等 3	<ul style="list-style-type: none"> ・水戸市全地図（大正9年） 他 4点 （修士論文） ・昭和11年水戸市航空写真 1点 （弘道館講座） ・水戸絵図 他 6点 （図書館流通センター歴史講座）
		書籍掲載 12	<ul style="list-style-type: none"> ・大日本史 1点（『常陽藝文』2021年6月号） ・鐙（流水水車紋） 1点 （『総合百科事典ポプラディア 第三版』） ・満蒙開拓青少年義勇軍募集ポスター 1点 （『精選日本史探求』検定教科書） （『文部科学省検定教科書『歴史総合 近代から現代へ』指導書』附属データ集） （検定教科書『小学社会6年』） ・水戸駅前炎上図 1点 （『常陽藝文』2021年7月号） ・渋沢栄一書状 1点 （『茨城県近現代史研究』第6号） ・水戸城二の丸三階櫓 1点 （『お姫様は明治をどう生きたのか』） ・石河明善日記 1点 （『玉造史叢』第63集） ・水戸市全地図（1920（大正9）年部分） 1点 （『茨城大学教育学部紀要(教育科学)71号』） ・水戸市水道抄誌 1点 （(一社)関東地域づくり協会会報誌 『協会だより』27号） ・横山大観写真 他 2点 （茨城県立歴史館特別展図録等）

部 門	件数	内 訳	資 料 内 容
歴史部門		印刷物掲載 1	・錦絵 耕雲斎筑波山籠 1点 (JR東日本イベントパンフレット等)
美術部門	1	書籍掲載 1	・福地靖「僧侶になろうとした夜Ⅰ」 他 2点 (『福地靖作品集』)

3 び～すプロジェクト

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大等により、冬季に時期を変更して実施したが、令和3年度は、例年と同様、8月に実施した。しかし、8月6日から茨城県独自の緊急事態宣言等の発令により休館となったため、以降の行事は中止とした。

(1) び～すクイズ

期 間：令和3年8月1日（日）～8月31日（火）の予定であったが、8月5日（木）までの実施となった。

内 容：水戸市立博物館・水戸市平和記念館・水戸芸術館の3館でスタンプラリーを実施。博物館はクイズ参加者にスタンプ。

参加者数：クイズ参加者…121人、博物館での景品引き換え者…3人

(2) わたしは戦争を忘れない —「あの場所」での日々—

日 時：令和3年8月2日（月）14:00～16:00

講 師：小菅次男氏、亀田博子氏

会 場：みと文化交流プラザ 6階大会議室

参加者数：64人

※8月15日（日）も開催予定であったが中止

(3) 「このまちの空襲を若者たちが伝えてみた —オンラインでつなぐ東京と水戸—」

東京大空襲・戦災資料センターとの共催により、Zoom ウェビナーによるリアルタイムのオンライン開催で実施した。水戸・東京の高校生がそれぞれの地域の空襲体験記や戦争にまつわる詩を朗読するとともに、戦争体験者、オンラインによる参加者も交えて語り合うことで、戦争の実態を学び、体験の継承を考える機会を提供した。

日 時：令和3年8月9日（月・祝）13:30～16:00

会 場：水戸…水戸中央教会（水戸市大町）

東京…戦災資料センター 映像講話室（東京都江東区）

朗読者、戦争体験者以外の一般視聴者は、Zoom を利用したオンラインによる参加

参加者数：朗読者（高校生）10人、戦争体験者2人、一般視聴者 55回線

（総視聴者数（演者・運営側込み）72回線）

4 博物館資料「石河明善日記」刊行事業

(1) 水戸市立博物館資料調査・研究集録 第3集『石河明善日記 第三巻』の発行

刊行部数：300部（うち販売予定部数160部）

(2) 石河明善日記解説定例会

19回開催予定であったが、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の適用等により中止となったため、15回開催となる見込み

5 新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組

- (1) 博物館の臨時休館（令和3年8月6日～9月19日）
- (2) 博物館の開館日変更（令和4年1月27日～2月20日）
土・日・月・祝日を休館とする。
- (3) 入館者数の制限（企画展「子どもミュージアム 妖怪参上！」及び特別展「徳川頼房」の会期中の土・日・祝日のみ実施）
 - ・30分毎に40人を超過しないよう、入館者数を調整した。
 - ・インターネットを利用した予約システムを併用した。
- (4) 新型コロナウイルスの感染防止のための情報を掲示（手洗いの励行、咳エチケット等）
- (5) 入口へ利用者用の消毒用アルコール設置
- (6) 非接触型体温計による検温（常設展示期間：土日、企画展・特別展会期中：毎日）
- (7) 来館者へのお願いを掲示（入口、ホームページ）
 - ・手指のアルコール消毒、他の利用者と距離をとっての鑑賞、利用者自身の防止策（咳エチケット、マスク着用等）
- (8) 床面に、ソーシャルディスタンスの表示設置
- (9) 手すり、エレベーターのボタン、展示ケース等のアルコール消毒（毎日実施）
- (10) ビニールカーテン設置（2階、4階特別展会場の受付）
※2階受付は、土日祝（企画展・特別展会期中は毎日）にボランティアスタッフが常駐
- (11) いばらきアマビエちゃんへの登録（来館者への登録励行）

協議事項(1) 特別展「渡り鳥の不思議 一行く鳥 来る鳥」の開催について

1 名称

特別展「渡り鳥の不思議 一行く鳥 来る鳥」

2 会期

令和4年2月8日（火）～3月13日（日）

3 会場

4階展示室

4 開催趣旨

水戸市立博物館ではこれまで、「鳥」に注目し、千波湖・逆川・桜川・森林公園など、本市の豊かで特色ある自然環境ごとに、鳥の生態を調査するとともに、展覧会を開催してまいりました。

今回の展覧会は、「渡り」という鳥の性質に注目し、私たちが日ごろ目にしている鳥たちの意外な能力や、それぞれ環境に適した姿に進化した生態を広い世代に発信することで、生き物を大切に思う心を育てるとともに、人と生き物が理想的に共生する自然環境を考えるきっかけとするものです。

5 関連行事

(1) 自然観察会「涸沼野鳥観察会」 ※開催中止

日 時：2月5日（土）9:30～12:00

会 場：涸沼湖畔

講 師：後藤俊則氏（野鳥写真家）

(2) ハンドランチグライダーを飛ばそう ※開催中止

日 時：2月20日（日）10:00～12:00

会 場：みと文化交流プラザ大会議室

講 師：桜井正一郎氏（おもしろ理科先生）

(3) 渡り鳥のイラスト教室

日 時：3月12日（土）

第1部（中2～小学生）11:00～12:00 題材：コアジサシ

第2部（一般～中2）13:00～14:00 題材：オオヒシクイ

第3部（一般～中2）15:00～16:00 題材：ジョウビタキ

場 所：みと文化交流プラザ大会議室

講 師：谷口 高司氏（野鳥図鑑画家）

参加費：500円（画材代等）

協議事項(2) 令和4年度博物館の主な事業計画(案)について

運営方針に基づく令和4年度の主な事業計画(案)

(1) 特別展等の開催

ア 特別展・企画展等を年3回開催して、郷土の歴史や文化、自然に対する新たな視点からの興味・関心を呼び起こし、市民文化の向上に努める。

イ 展覧会の関連行事など博物館外での活動を実施して、展示の補完に努める。

・令和4年度展示予定(いずれも仮称)

企画展「夏休みこどもミュージアム いのちのかたち 彫刻家・木内克のまなざし」
(美術部門)

秋季特別展「昭和ラプソディ 一杯の珈琲を飲みながら」(民俗部門)

冬季特別展「那珂川ヒストリー 一水と共に生きた人々」(歴史部門)

(2) 収藏品等による常設展の開催

ア 調査・研究・展示等に活用するため、郷土に関する自然・歴史・民俗・美術等の資料の収集に努める。

イ 新たに収集した資料の公開を積極的に行うなど、常設展の展示内容の充実に努める。

・常設展の展示替え：5月下旬～6月上旬(全部門)

9月・12月・令和5年3月(美術部門)

(3) 博物館資料「石河明善日記」刊行事業の推進

ア 「石河明善日記」の解読作業を進めるとともに、第4巻(16～20冊)の刊行に努める。

・解読定例会：19回開催

・茨城県立歴史館での委託販売を継続実施

(4) 学校等との連携事業の推進

ア 小学校等の校外学習としての博物館見学を受け入れて、むかしの道具の実体験講座を実施するほか、出前授業や資料の貸出を行うなど、学校教育との連携に努める。

・見学・体験講座の受入れ、出前授業、資料の貸出：

新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、学校からの要請に応じ実施

・博物館実習生の受入れ：

新型コロナウイルス感染症の感染状況及び受入れ態勢の状況により検討

(5) 各種教育普及事業の推進

ア 戦争体験者による語り部事業「わたしは戦争を忘れない」を実施し、平和の大切さを伝えるとともに、記憶が風化しないよう記録に努める。

イ 自然観察会等、博物館外での活動を実施し、市民が楽しむことのできる教育普及事業の充実に努める。

- ・「わたしは戦争を忘れない」：継続開催
- ・自然観察会：年5回開催
- ・みと歴史講座：年3回開催

参考

○水戸市立博物館条例

昭和55年3月28日

水戸市条例第21号

改正 昭和56年3月27日条例第20号

平成4年9月22日条例第27号

平成24年3月28日条例第15号

注 平成24年3月から改正経過を注記した。

(趣旨)

第1条 この条例は、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、博物館の設置及び管理について必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 市民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館を次のとおり設置する。

名称 水戸市立博物館

位置 水戸市大町3丁目3番20号

(職員)

第3条 水戸市立博物館（以下「博物館」という。）に館長、学芸員、事務職員その他必要な職員を置く。

(観覧料等)

第4条 博物館の入館料は、無料とする。ただし、水戸市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が期間を定めて特別の展示会を開催したときは、教育委員会が定める観覧料を徴収することができる。

2 教育委員会が特に必要があると認めるときは、前項の観覧料を減額し、又は免除することができる。

3 既納の観覧料は、還付しない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償等)

第5条 入館者は、博物館の施設、設備又は博物館資料を損傷し、又は滅失したときは、速やかに原状に復し、又は市長が定める損害額を賠償しなければならない。ただし、市長が特にやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。

(博物館協議会)

第6条 法第20条の規定に基づき、水戸市立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(組織等)

第7条 協議会は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者のうちから、教育委員会が任命する15人以内の委員をもって組織する。

2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠により任命された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 協議会に、委員の互選により委員長及び副委員長を置く。

4 委員長は、協議会の会務を総理する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(平24条例15・一部改正)

(会議)

第8条 協議会は、委員長が招集し、委員長は、会議の議長となる。

2 協議会は、委員の2分の1以上の出席がなければ開くことができないものとし、協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第9条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会規則で定める。

付 則

この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

(昭和55年教委規則第11号で昭和55年6月15日から施行)

付 則 (昭和56年3月27日条例第20号)

1 この条例は、公布の日から施行する。

2 この条例による改正後の水戸市立博物館条例第6条第2項の規定により任命された委員の任期は、同条第3項の規定にかかわらず、1年とする。

付 則 (平成4年9月22日条例第27号)

この条例は、平成4年10月1日から施行する。

付 則 (平成24年3月28日条例第15号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。